



Vol. 164

こんにちは としょかんです

発行 延岡市立図書館 〒882-0812 延岡市本小路39-1
TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644

2024年



おしらせ

◆9/2(月)から10/7(月)まで、「特別資料整理期間」のため図書館は休館となります◆

※北方分館、北浦分館、北川分館は9/14(土)から開館します。

※移動図書館ふくろう号・せせらぎ号は9/17(火)から運行を再開します。



司書おすすめの本



『月の立つ林で』

青木 美智子//著 (ポプラ社)

それぞれの岐路にたつ元看護師、売れない芸人、二輪自動車整備士たち。彼らに共通するのは、ポッドキャストでタケトリ・オキナが毎日配信する「ツキないはなし」を1日10分聞くことだった。心温まる連作短編小説。



『あの方を斬ったの...それがしです』

日本史の実行犯』

長谷川 ヨシテル//著 (講談社)

真田幸村を討ち取った男、坂本龍馬を暗殺した男、太田道灌を謀殺した男…。さまざまな資料から判明した、無名ながらも歴史を動かした18名の熱き生涯を綴る。



『ゆるして! 糖尿病 イラスト日記』

塚本 やすし//著・白澤 卓二//医学監修 (主婦の友社)

30代半ばに糖尿病で倒れてから、数値がよくなったら元の生活に戻り、数値が悪くなって医者に怒られるというイタチごっこを繰り返す著者。50代になって、ものすごく怖い医者に怒鳴られ、一念発起して生活を改善。人気絵本作家による、イラストを交えた糖尿病克服物語。



『わすれていいから』

大森 裕子//著 (KADOKAWA)

生まれたときから一緒に猫と男の子。いつも一緒だったけれど、成長するにつれて男の子は家にいないことも増えていつて…。猫の視点から描く、お互いを想い合う成長と旅立ちの絵本。

子どものなぜ?に答えてみた ～毒について～



今年の夏休みの思い出を子どもに聞いたところ、宮崎県総合博物館で見た『毒モンスター水族館 ～海のキケンな生きものたち～』が印象に残っているようでした。もともと昆虫が好きで生き物に興味があったのですが、展覧会を通して、興味の幅が広がったようです。

ただ、毒について学んだことで、『毒=怖いもの』というイメージも強くなったらしく、虫捕りに連れていくとハチを怖がるようになりました。そんなある日、最近、庭でアシナガバチが行ったり来たりしているという話に。それらしいところを探してみたのですが、巣は見当たらず、巣作りには時季外れ。何事もなくどこかに行ってくれるといいのですが、実害が出る前に殺虫剤で駆除することにしました。すると、「殺虫剤で人間は死なないの?」という疑問を子どもが持ちました。遠い昔、自分も同じような疑問を持ったことを思い出し、懐かしい気持ちになりながら、「虫の体の大きさと人間の体の大きさが違うから、虫には害になる量でも人間にはほとんど影響がない」ことや「毒は特定の生物の特定の物質に反応するので、虫と人間の体の作りが違うから、虫には毒になっても、人間には影響がないこともある」ということを、言葉を選びながら説明をしました。

「わかった!」と納得してくれたようではあったのですが、今回これを書きながら、さらに聞かれた時のために毒に関するわかりやすい本を探したところ、いくつかありましたので最後にご紹介します。これらの本以外にも、毒を持った生き物や植物についての本などもありますので、気になった方は探してみてください。もちろん、職員へお問合せいただければお手伝いしますので、気軽にお声掛けください。



『毒図鑑』

生きていくには毒が必要でした』

丸山 貴史//著 (幻冬舎)



『毒物ずかん』

キュートであぶない毒キャラの世界へ』

くられ//文・監修 姫川たけお//絵・まんが

柴田ケイコさん講演会 ～ユーモアの泉～ を開催しました！

8月3日(土)に『パンどろぼう』シリーズなどで大人気の絵本作家・柴田ケイコさんをお招きし、ハーモニーホールで講演会を開催しました。柴田さんには「ユーモアの泉」をテーマに、絵本創作の秘密や普段は見ることの出来ないアトリエの様子も写真を交えてお話していただきました。また、柴田さんご自身による絵本の読み聞かせ、参加者からの質問に答えてもらう質疑応答コーナーもあり、和気あいあいとした終始笑顔の絶えない楽しい講演会となりました。

『パンどろぼう』の創作秘話を伺うと、最初はパンを盗んだサルが逃げまわるといったお話を考えていたそうです。ただ、それではつまらないと考え直し、正体を隠していた方が面白いということと、当時柴田さんがパンを被った動物のイラストをよく描いていたことがヒントとなり、今のパンどろぼうのキャラクターが生まれました。パンを被っている動物の正体が気になる人は、ぜひ絵本を読んでみてくださいね♪



【絵本創作秘話を話す柴田さん】

柴田さんの絵本作家デビューとなった『めがねこ』についてのお話も伺いました。当時、柴田さんのお子さんが弱視でメガネをかけているのを気にしていたことが、絵本創作のきっかけになったそうです。



絵本『めがねこ』

メガネをかけることは何も悪いことじゃないと絵本で楽しく学べたらいいなと思い、描き始めたのだそう。ただ、絵本が完成した頃にはお子さんは大きくなっていて、読んでも反応がイマイチだったとユーモアを交えてお話していただきました。



【読み聞かせの様子】

読み聞かせでは、子どもたちが目をキラキラさせて夢中になって聞いていたのが印象的でした。途中、絵本のおまじないのシーンでは会場の皆で踊る場面も！柴田さんは「子どもは反応が本当に素直で読んでいて気持ちがいいし、とっても楽しい！」と講演会をとおして子どもたちと触れ合えたことを喜んでいました。



アトリエの様子。背景に緑色をよく使うそうで、他の色に比べて緑のアクリクレヨンがたくさん！



9月

延岡市立図書館(本館)カレンダー

10月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
特別資料整理休館期間						
9	10	11	12	13	14	15
特別資料整理休館期間						
16	17	18	19	20	21	22
特別資料整理休館期間						
23	24	25	26	27	28	29
特別資料整理休館期間						
30						

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
特別資料整理休館期間						
7 休館日	8	9 えほんの じかん	10 おはなし会	11	12	13
14 祝日開館	15 こども 映画会	16 えほんの じかん	17 おはなし会	18	19	20
21 休館日	22	23 えほんの じかん	24 おはなし会	25	26	27
28 休館日	29	30 えほんの じかん	31 おはなし会			

開館時間 【火～金】9:00～19:00 【土日祝】9:00～17:00 ※時間外の返却は、返却ポストをご利用ください。

【えほんのじかん】10:30～11:00 対象：0～3才程度 場所：おはなしのへや

【おはなし会】16:00～16:30 対象：未就学児 場所：おはなしのへや

【こども映画会】毎月第一・第三火曜日 15:00～15:30(約30分) 場所：おはなしのへや



図書館HP Instagram